

拭き掃除



通りにわを掃除する



炭を熾す



あずきがゆ



土壁塗り

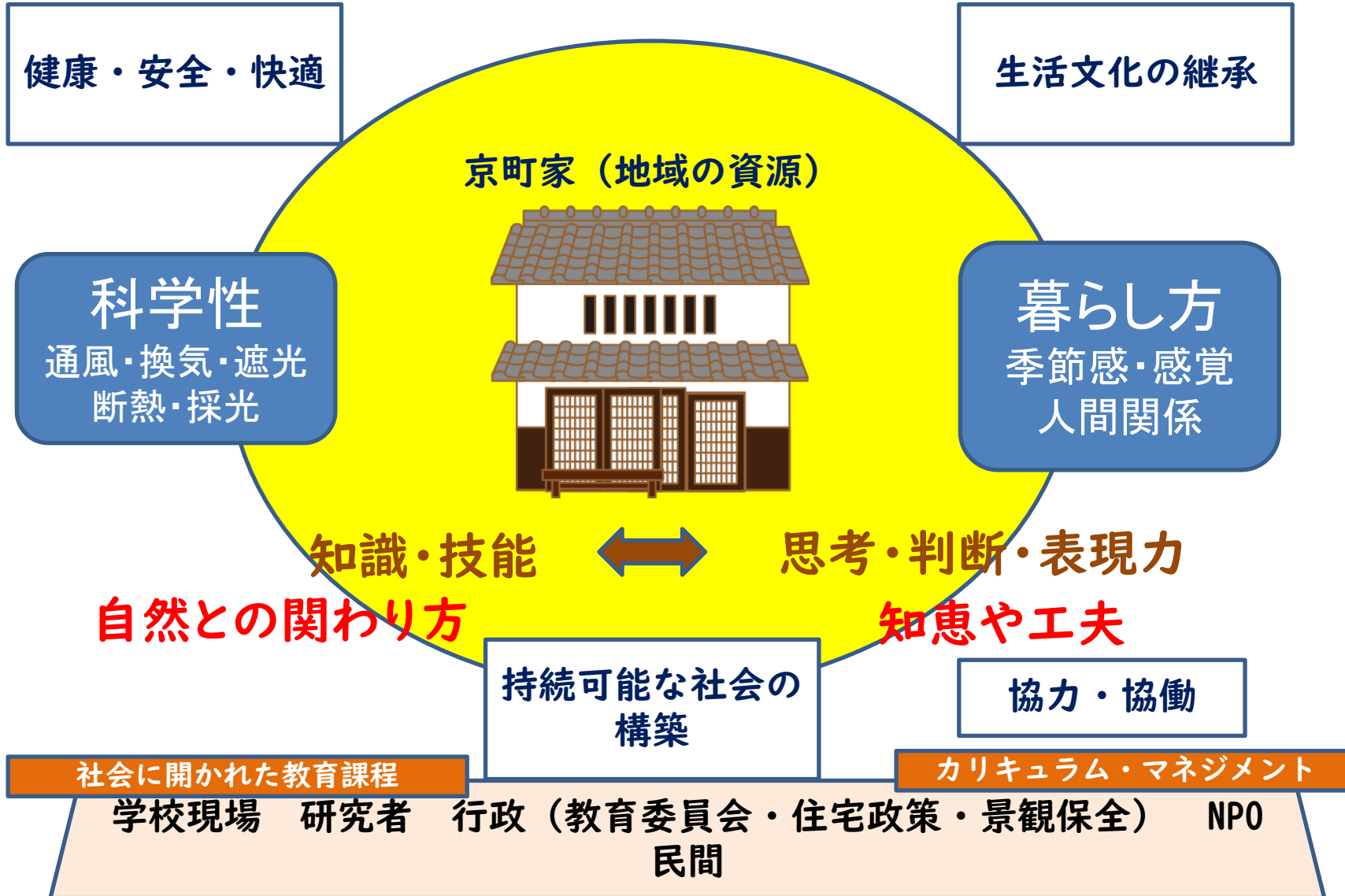


障子貼り



家庭科における住育

主体的・対話的で深い学びへ



2020年度

京都市モデル校として授業実践を行う

- ・京町家の見学体験
 - ・京町家カードの作成
- 京町家の模型活用

行政(教育委員会・住宅政策・景観保全)→学校現場+NPO



2021年度

京都市全域の学校に取組を広げる

- ・「京町家に学ぶ住教育」指導ガイドの作成
- ・デジタルコンテンツ「京町家VR体験システム」
の開発

学校現場(研究会)+NPO+ 民間→ 行政(教育委員会・住宅政策・景観保全)

京町家の見学から夏のすずしい 住まい方の工夫を見つける



課題解決のプロセス
体験する（見る・見つける・聞く・感じる）
知る

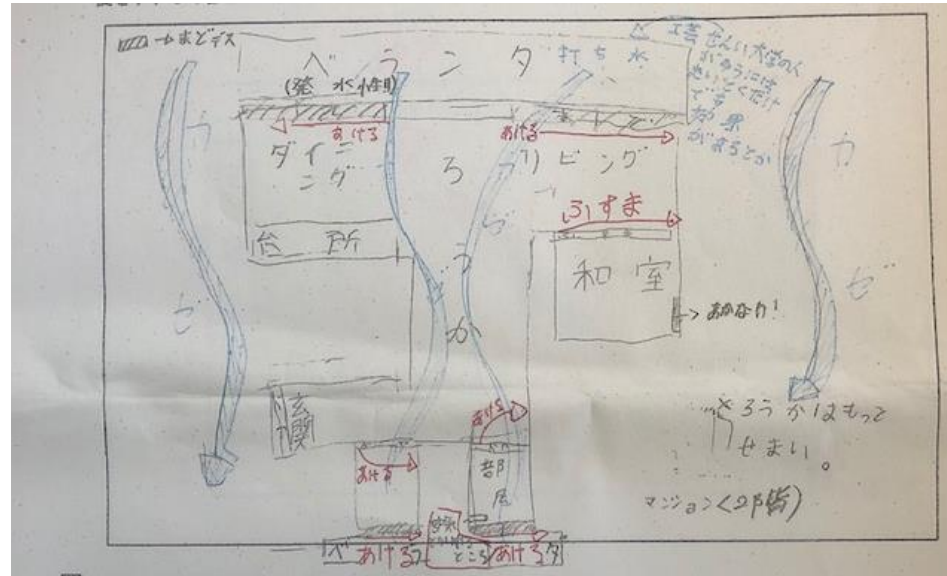
町家で見つけた涼しく住もうための工夫を手がかりにしよう

課題解決のプロセス
話し合う 考える



京町家カードで復習

マイさわやかプラン 例1



課題解決のプロセス
応用する 考える

学びの実践化

(児童の反応)

町家は昔の家だから始めは不便そうと勝手に思い込んでいたけれど、夏は涼しく、冬は暖かくつくりもきれいで、学習しているうちに町家に住んでみたいと思った。打ち水や窓やドアをあけて風通しをよくすることは、今の自分の住まいでもできることばかりなので、全部やってみたい！

京町家VR体験システムの開発

初期画面



説明パネル画面



移動方法



説明パネル拡大表示



京町家VR体験システムの開発

説明パネル(ムービー)画面



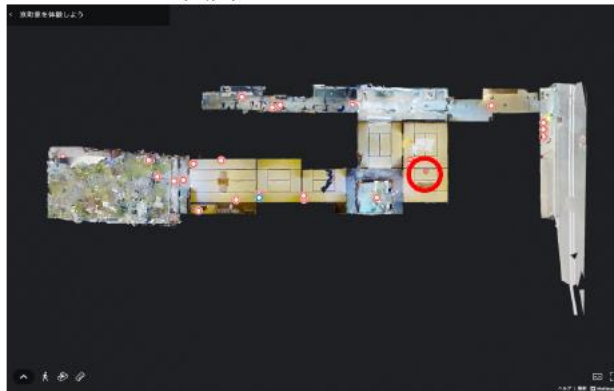
ハイライト画面



測定モード画面



フロアプラン画面

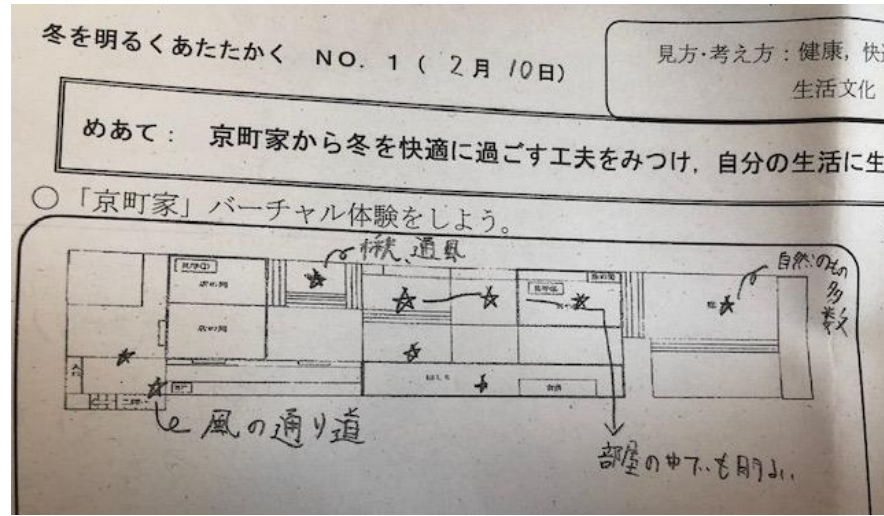


京町家VR体験システムを使った 授業実践



VRシステムによる 京町家体験学習

~子どもの反応~

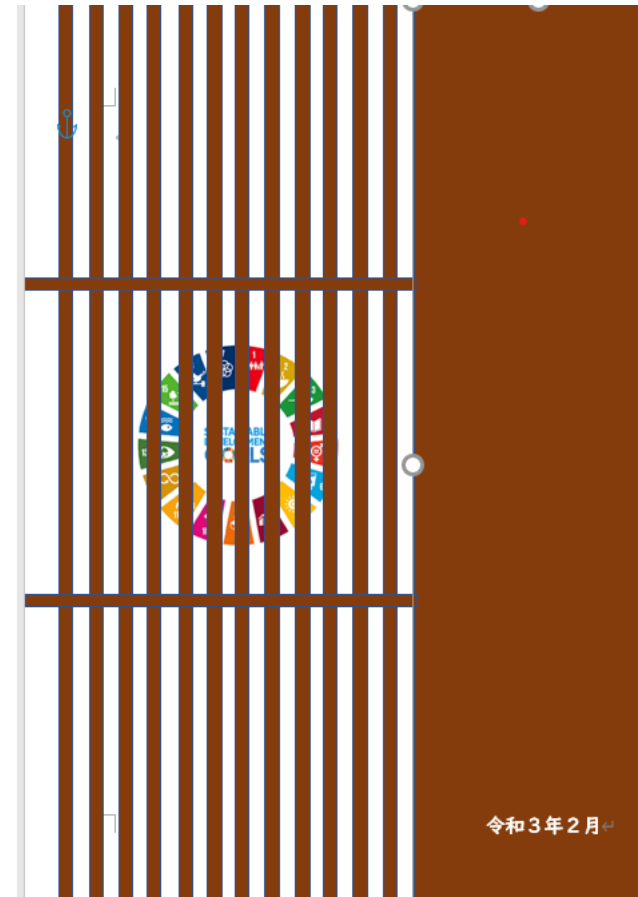
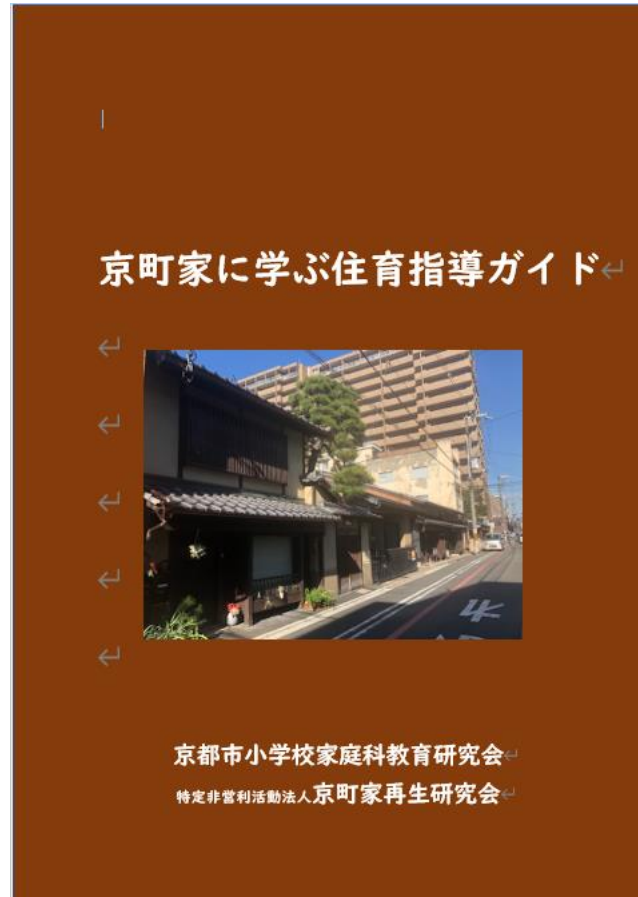


- 夏も冬も換気が大事なので京町家は換気ができていいなあと思った。
- 風の通り道をつくるのが大事なことがよくわかった。
- 京町家では、季節に合わせて工夫していることがよくわかった。
- 暖房だけでなく、自然の力を使った工夫も取り入れたいと思った。新しい発見だった。
- 建具替えとか大変そうだけど、すごい知恵と工夫だと思った。自分の家でも考える。
- 自分の今の暮らして何気なく取り入れていることも知恵や工夫が生きっていると知った。
- 限られた資源を最大限に使うような京町家を残す取組も調べてみたいと思った。

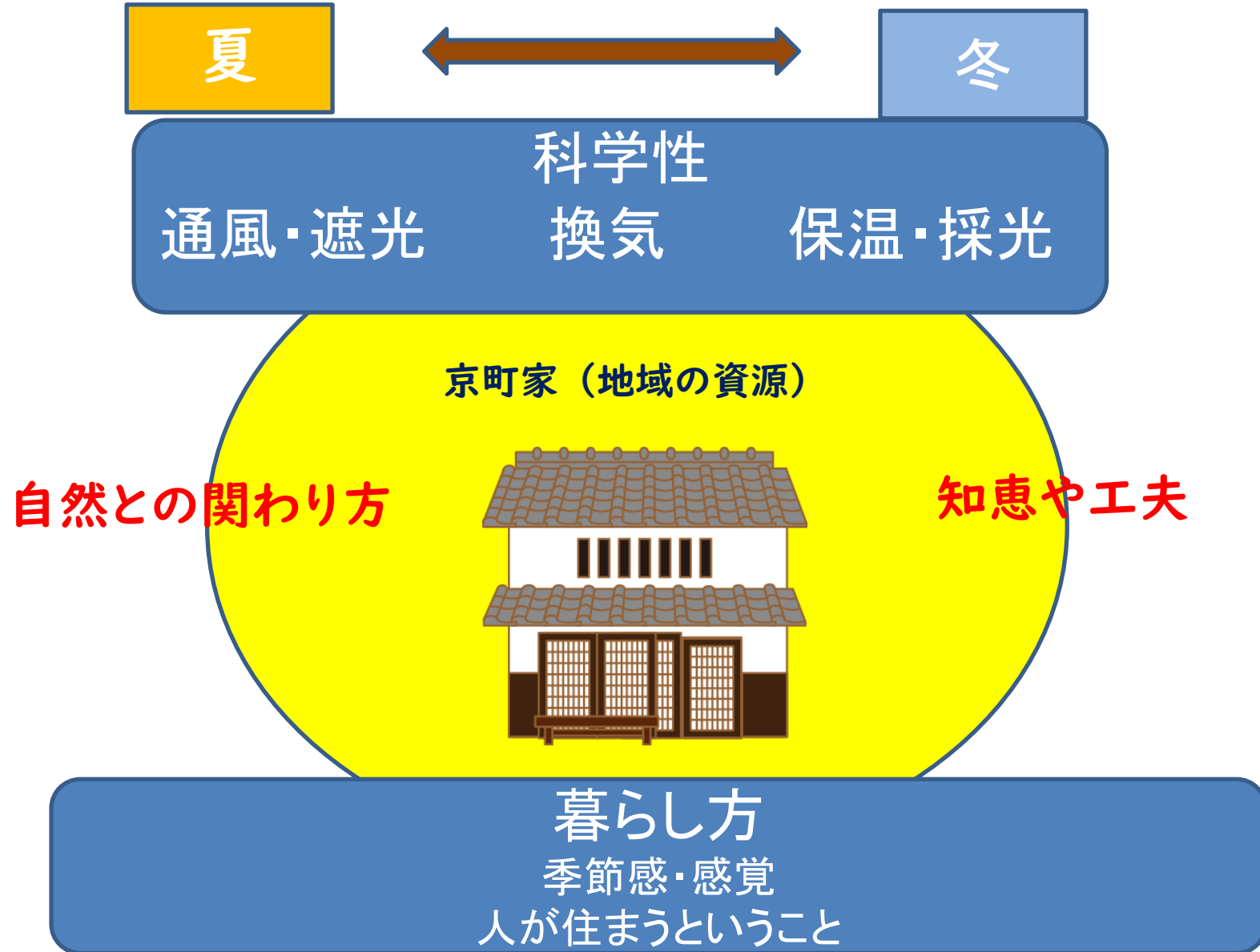
<VR体験システムの感想>

- 京町家が学習しているうちにどんどん身近なものになってきた。とてもよかった。
- 京町家でも中京と伏見では造りが違うと聞いたのでまた調べてみたい。
- 行ったことがなかったけど、バーチャルでも中に入れてゆっくり見れてよかった。
- 自分の見たいところが自由に何度も見れるのがよかった。説明もわかりやすかった。
- 見取り図に切り替えたら、風の通り道などが分かるといい。

指導ガイドの作成



京町家を教材に学習→一般化する



伝統を未来につなぐ住育

地域に根差した住教育の資源の活用

